

## ● 世界の主な地震

令和2年（2020年）11月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

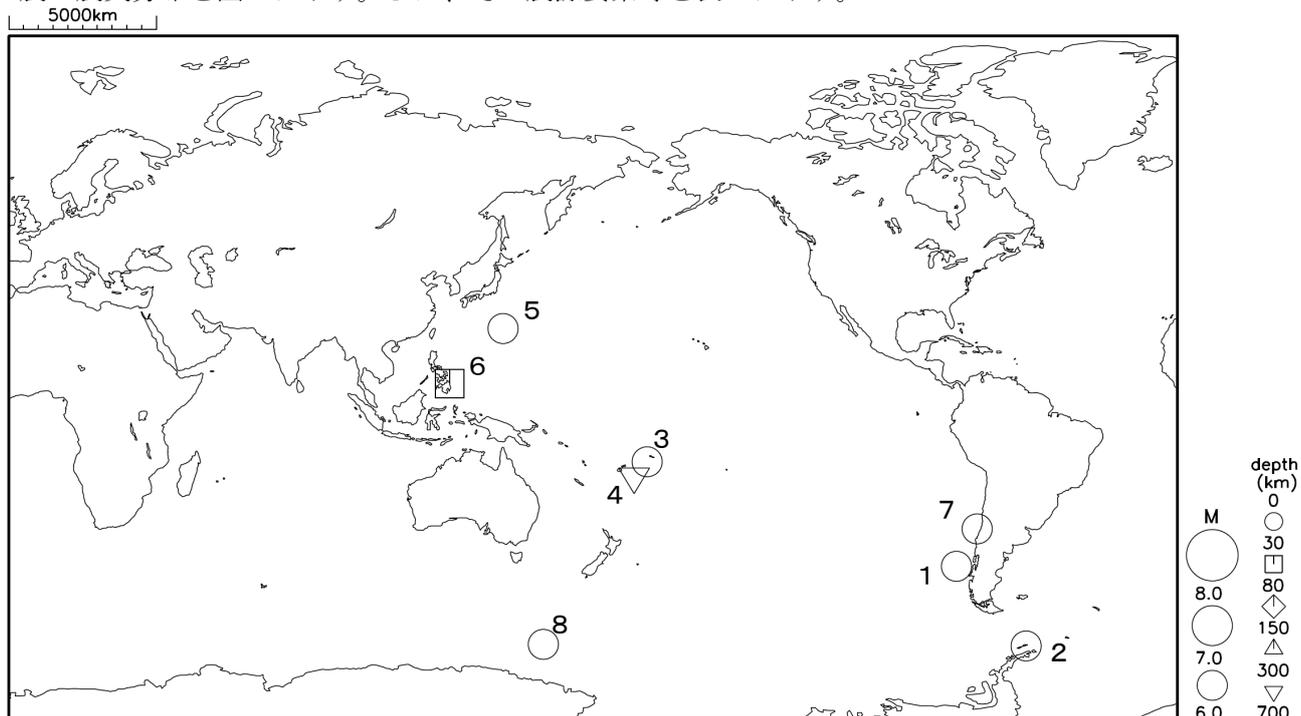


図1 令和2年（2020年）11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和2年（2020年）11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日11時40分	S44° 24.6′	W 79° 22.6′	10			6.0	チリ南部沖			
2	07日08時49分	S62° 14.6′	W 58° 09.8′	11			6.0	サウスシェトランド諸島			
3	07日18時27分	S15° 16.4′	W173° 33.6′	29			6.1	トンガ諸島			
4	11日09時48分	S19° 40.8′	W177° 32.6′	417			6.0	フィジー諸島			
5	11日14時17分	N25° 10.1′	E142° 33.2′			6.2		硫黄島近海			
6	16日07時37分	N 8° 45.4′	E126° 17.4′	43			6.0	フィリピン諸島、ミンダナオ			
7	22日09時54分	S34° 37.1′	W 73° 04.2′	20			6.1	チリ中部沖			
8	26日07時56分	S61° 55.7′	E154° 49.3′	10			6.1	パレニー諸島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2020年12月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。